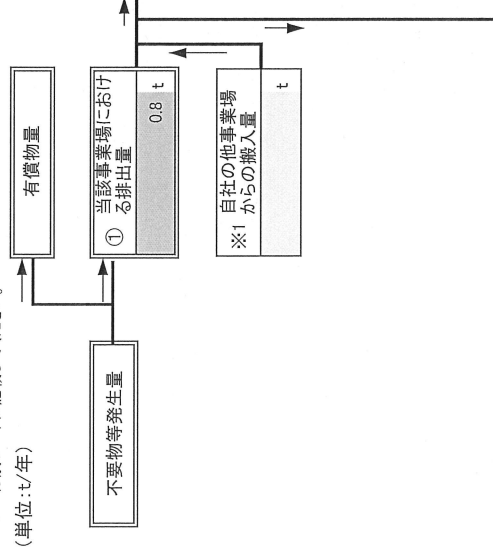


産業廃棄物処理計画実施状況報告書

別紙処理フロー

令和3年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

カ. 廃プラスチック類
 ※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。
 (単位: t/年)

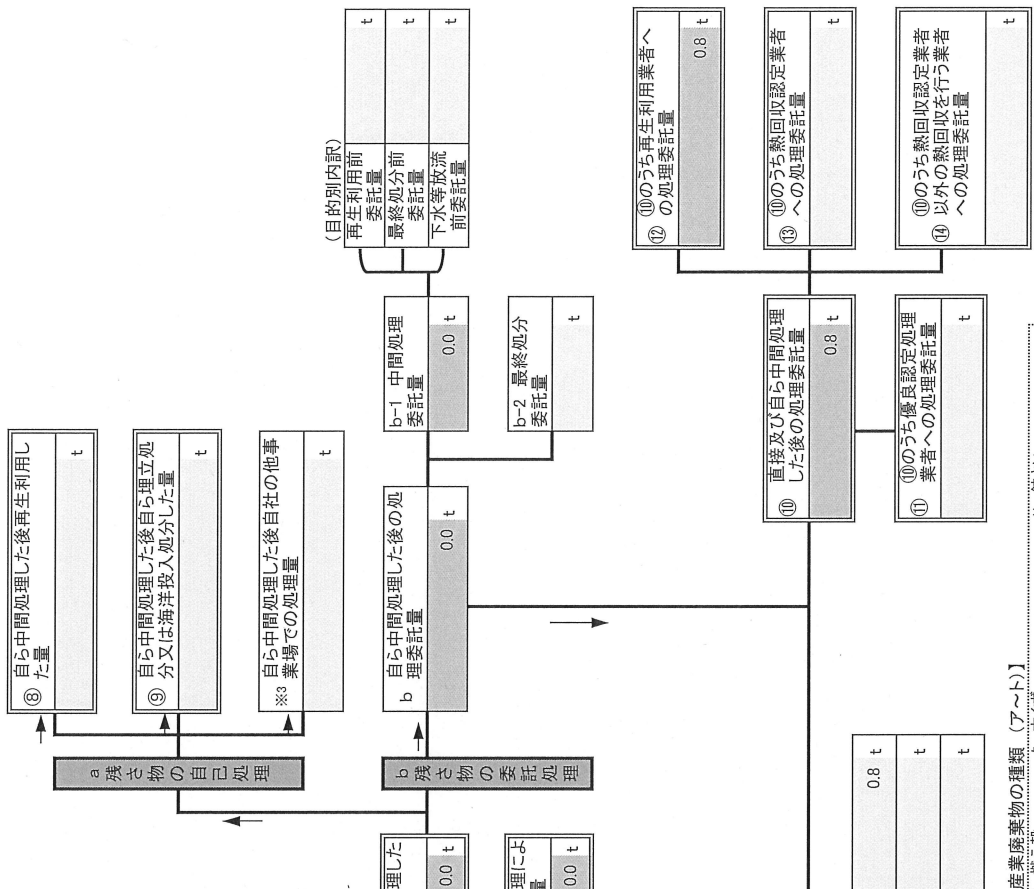


注) 右上のフローには、令和3年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和3年度目標値を記載してください。下表の右列は、右上のフローに記載された令和3年度実績値が自動的に計算されます。

項目	令和3年度 目標値	令和3年度 実績値
① 排出量	2.0 t	0.8 t
②+⑥ 自ら再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t	0.0 t
③+④ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t	0.0 t
⑩ 全処理委託量	2.0 t	0.8 t
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑩のうち再生利用業者への処理委託量	2.0 t	0.8 t
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t

該当する欄に○印を記入してください。
 3-2 法定 自主

事業場名称: 司建設株式会社



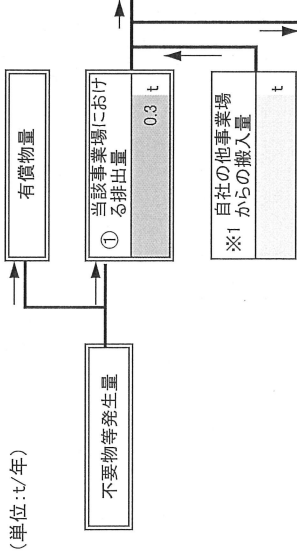
- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- ア. 燃え殻
 - イ. 汚泥
 - ウ. 工廃
 - エ. 廃アルカリ
 - オ. 廃プラスチック類
 - カ. 繊維くず
 - キ. 動物性残渣
 - ク. 動物系固形不要物
 - ケ. ゴムくず
 - コ. 金属くず
 - サ. 廃アルカリ
 - シ. 廃プラスチック類
 - ス. 繊維くず
 - セ. 燃え殻
 - ソ. 汚泥
 - タ. 工廃
 - チ. 廃アルカリ
 - ツ. 廃プラスチック類
 - テ. 繊維くず
 - ト. 動物性残渣
 - ト. 動物系固形不要物
 - ト. ゴムくず
 - ト. 金属くず

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

別紙処理フロー

令和3年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

【紙くず】には業種指定があり、該当業種以外では一般廃棄物となり、報告対象外です。
 【紙くず】には業種指定があり、該当業種以外では一般廃棄物となり、報告対象外です。
 (除く) 紙類、紙又は紙加工品の製造業、新聞業(新聞巻紙を使用して印刷発行を行うもの)、出版業(印刷出版を行うもの)、製本業、印刷物加工業、建設業(工作物の薪炭、改築、除去に伴って生じたもの)

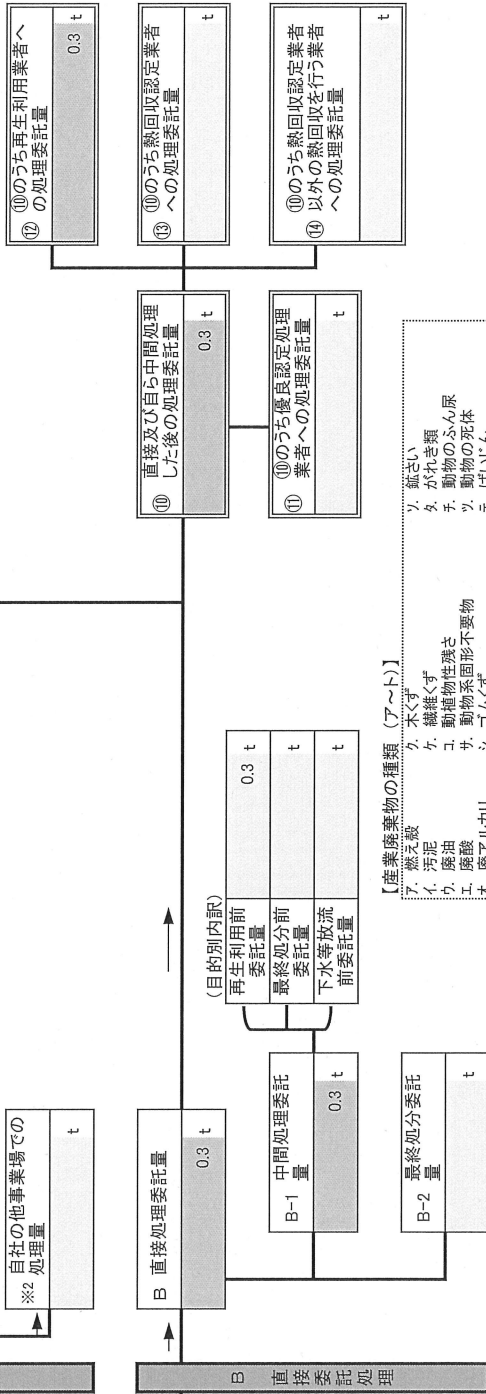
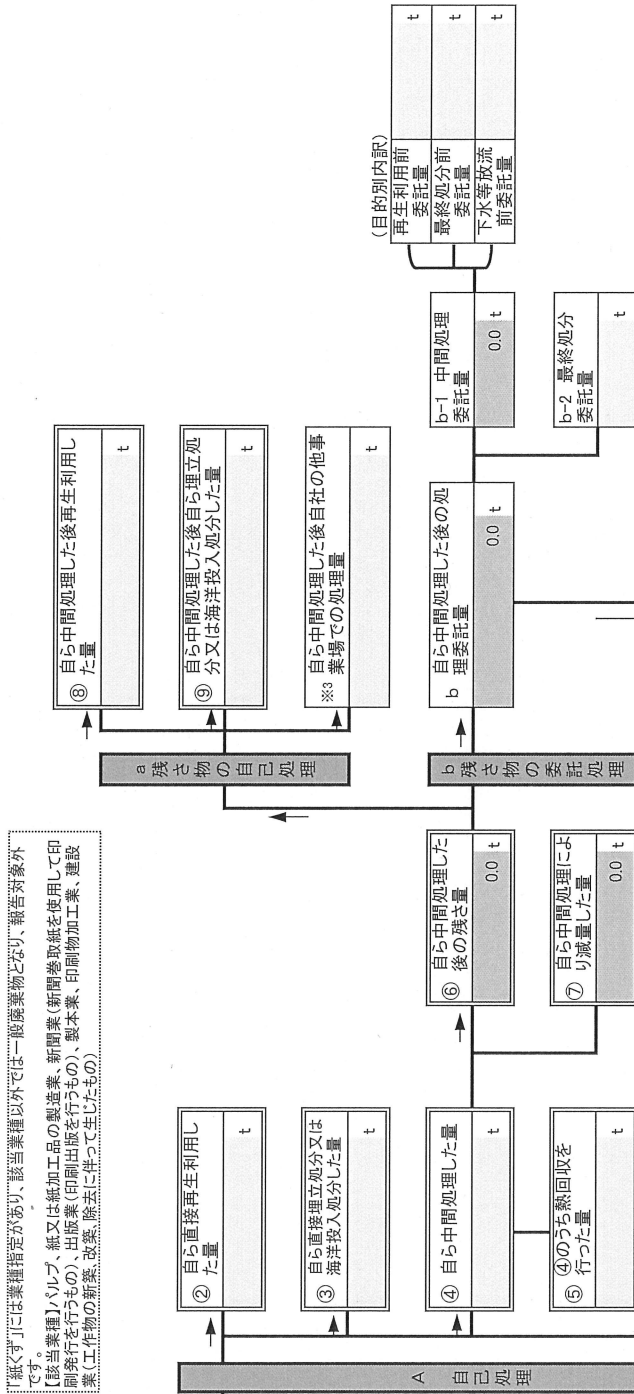


注) 右の上のフローには、令和3年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和3年度目標値を記載してください。下表の右列は、右のフローに記載された令和3年度実績値が自動的に計算されます。

項目	令和3年度 目標値	令和3年度 実績値
① 排出量	0.5 t	0.3 t
②+⑥ 自ら再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t	0.0 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入を行った量	0.0 t	0.0 t
⑩ 全処理委託量	0.5 t	0.3 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.5 t	0.3 t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t

該当する欄に○印を記入してください。
 3-2 法定 自主

事業場名称： 同建設株式会社



- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- ア. 燃え殻
 - イ. 汚泥
 - ウ. 廃油
 - エ. 廃酸
 - オ. 廃アルカリ
 - カ. 廃プラスチック類
 - キ. 紙くず
 - ク. 繊維くず
 - ケ. 動植物性残さ
 - コ. 動物のふん尿
 - ク. 動物の死体
 - セ. ばいじん
 - シ. ゴムくず
 - ス. 金属くず
 - ソ. カラスミ
 - タ. 混合廃棄物その他

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

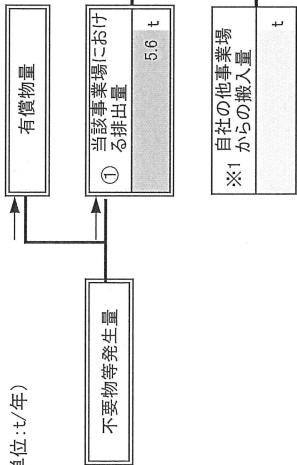
別紙処理フロー

令和3年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

【木くず】には業種指定等があり、該当業種以外では一般廃棄物となり、報告対象外です。
 【該当業種】木材又は木製品の製造業(家具製造業を含む)、パルプ製造業、輸入木材の卸売業及び物品買付業に係るもの、建設業(工作物の新築、改装、除去に伴って生じたもの)。
 【全業種対象】単物の流通のために使用したパレット(パレットへの真物の積付けのために使用したこん包用の木材を含む。)

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位: t/年)



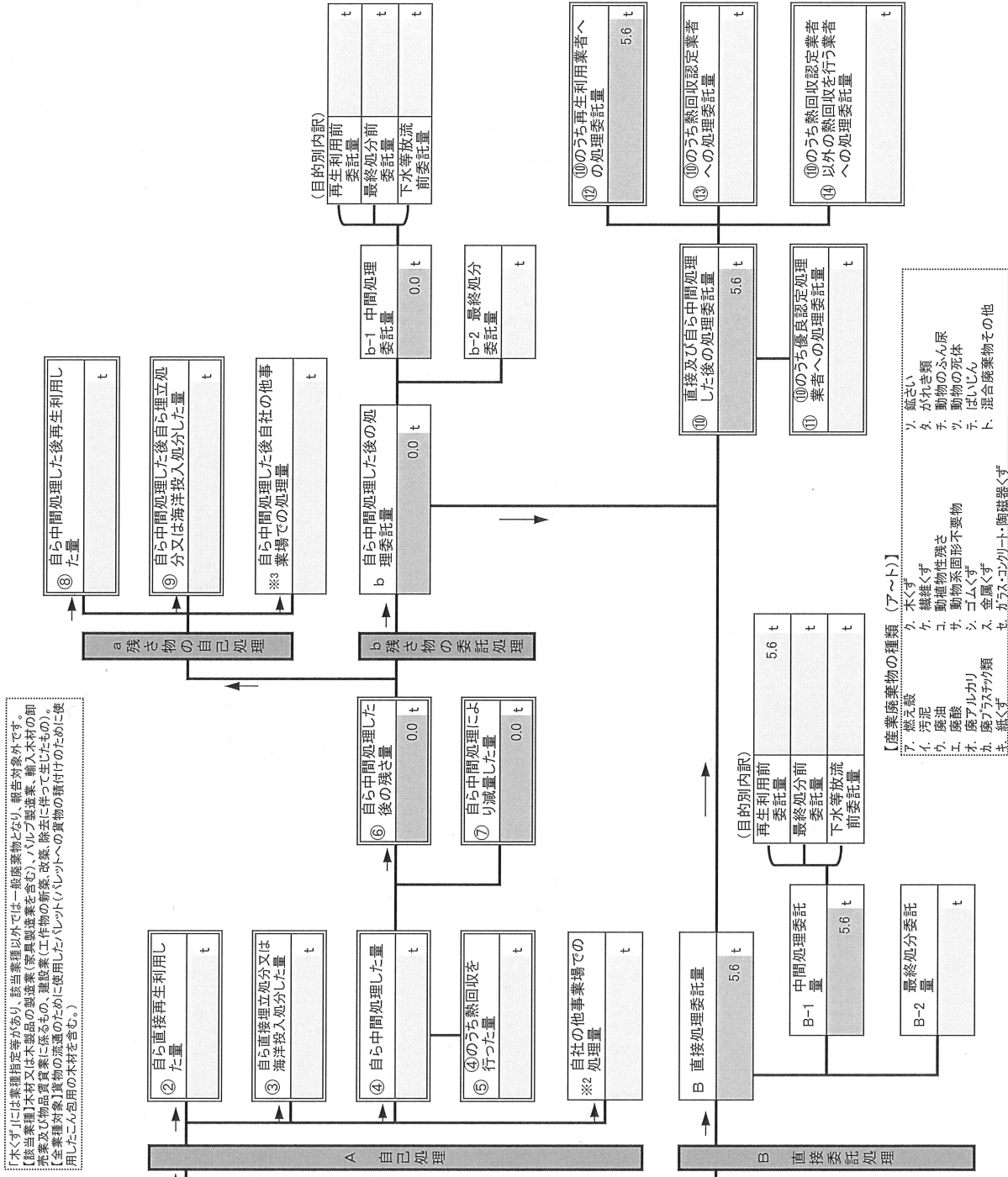
注) 右上のプロローには、令和3年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和3年度目標値を記載してください。下表の右列は、右上プロローに記載された令和3年度実績値が自動的に計算されます。

項目	令和3年度 目標値	令和3年度 実績値
① 排出量	50.0 t	5.6 t
②+③ 自ら再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t	0.0 t
③+⑤ 自ら処理処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t	0.0 t
⑩ 全処理委託量	50.0 t	5.6 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑫ 再生利用者への処理委託量	50.0 t	5.6 t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t

該当する欄に○印を記入してください。

3-2 法定 自主

事業場名称: 同建設株式会社



- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- ア. 燃え殻
 - カ. 木くず
 - ク. 繊維くず
 - ケ. がれき類
 - コ. 汚泥
 - サ. 動物のふん尿
 - シ. 動物の死体
 - ス. アルカリ
 - セ. 廃プラスチック類
 - ソ. 金属くず
 - タ. 廃ガラス
 - チ. 廃プラスチック類
 - ツ. 陶磁器くず
 - テ. 窯業廃棄物
 - ト. 混合廃棄物その他

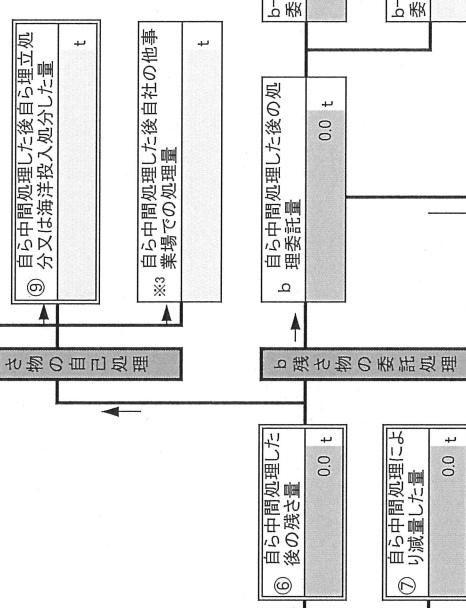
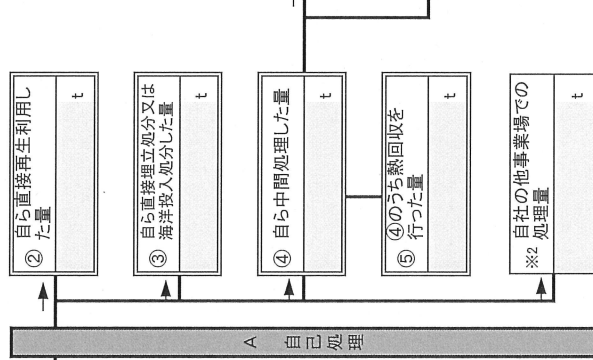
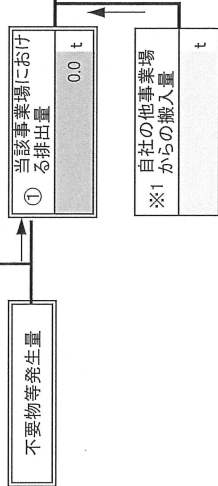
産業廃棄物処理計画実施状況報告書

別紙処理フロー

令和3年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

フローに記載した産業廃棄物の種類
 ※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位: t/年)



項目	令和3年度 目標値	令和3年度 実績値
① 排出量	1.0 t	0.0 t
②+③ 自ら再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t	0.0 t
③+④ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t	0.0 t
⑩ 全処理委託量	1.0 t	0.0 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑫ 再生利用者への処理委託量	1.0 t	0.0 t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t

注) 右の上のフローには、令和3年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和3年度目標値を記載してください。下表の右列は、右のフローに記載された令和3年度実績値が自動的に計算されます。

該当する欄に○印を記入してください。
 3-2 法定 ○ 自主

事業場名称: 司建設株式会社

「繊維くず」には業種指定があり、該当業種以外では一般廃棄物となり、報告対象外です。
 【該当業種: 繊維工業(衣服その他の繊維製品製造業を除く)、建設業(工作物の新築、改装、除去に伴って生じたもの)】



(目的別内訳)

再生利用前委託量	t
最終処分前委託量	t
下水等放流前委託量	t

⑫のうち再生利用業者への処理委託量	0.0 t
⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- ア. 燃え殻
 - イ. 汚泥
 - ウ. 廃油
 - エ. 廃酸
 - オ. 廃アルカリ
 - カ. 廃プラスチック類
 - ク. 繊維くず
 - ケ. 動植物性残渣
 - コ. 動物のふん尿
 - ク. 動物の死体
 - セ. ゴムくず
 - シ. 金属くず
 - ス. 金属くず
 - セ. カラスノゴミ
 - ト. 混合廃棄物その他